

＊ ＊ 主要記事 ＊ ＊

< 1 面主要記事 >

- ガス田共同開発で日中合意 7/1(1809)
- 5 初の企業内部統制規範公布 7/8(1810)
食糧増産中長期計画決める 7/15(1811)
中国上期、貿易黒字が初の減少 7/22(1812)
中国上期、経済成長率やや鈍化 7/29(1813)
上期日中貿易が3%増 8/5(1814)
- 10 外貨管理条例、保険法が改正 8/12(1815)
河野会長が呉委員長と会談 8/26(1816)
中央企業の整理統合進む 9/2(1817)
循環経済促進法を公布 9/9(1818)
平和友好条約30周年祝賀会開く 9/16(1819)
- 15 中国6年7カ月ぶりに利下げ 9/23(1820)
有害粉ミルク事件全国に波及 9/30(1821)
祝 平和友好条約30周年(河野洋平会長)
10/14(1822)
3中全会を開催 10/21(1823)
- 20 1~9月GDP成長率9.9% 10/28(1824)
两岸協会の陳会長、初訪台 11/11(1825)
世界金融危機で積極財政に 11/18(1826)
金融・経済G20サミット開く 11/25(1827)
軽工・紡織工業対策で6措置 12/2(1828)
- 25 内需拡大4兆元、45%をインフラ関係に
12/9(1829)
12/16(1830)
- 30 当協会関連記事
新型インフルエンザで講演会 7/1(1809)
四川大地震に7千万円近くの善意
7/8(1810)
東北アジア博に団派遣 7/22(1812)
- 35 河野洋平会長が訪中 8/5(1814)
当協会第1回理事会開く 8/5(1814)
国際エネ博に団派遣 9/9(1818)
正副会長懇談会開く 12/16(1830)
- 40 主張・時評・対談

時評
北京五輪開幕を祝す 8/12(1815)

今日の話題

- 島野公利氏 = 「事前和解協議」7/1(1809)、「特許代理人の地位」7/29(1813)、「特許法改正の進捗」9/2(1817)、「思いやり」9/30(1821)、「未来重視型生活」11/11(1825)、「DVDと親子」
5 12/9(1829)
- 添谷芳秀氏 = 「小多国間主義」7/8(1810)、「日中関係の一世代」8/5(1814)、「宴の後に真価が」9/9(1818)、「悪循環から好循環へ」10/14(1822)、「情念の壁」11/18(1826)、「日中韓の未来」12/16(1830)
- 服部博司氏 = 「最終ランナー」7/15(1811)、「五輪テロ」8/12(1815)、「限界への挑戦」
10 9/16(1819)、「富豪リスト」10/21(1823)、「『愛国』の御旗」11/25(1827)
- 島田博夫氏 = 「抗震救災・学校再建」7/22(1812)、「同一世界同一夢想」8/26(1816)、「鉄道が創る新時代」9/23(1820)、「善の循環」10/28(1824)、「未来への先導」12/2(1828)

中国の外交・政治

- 15 習副主席が金正日氏と会見 7/1(1809)
華元総理が死去 8/26(1816)
胡主席が韓国など3国訪問 9/2(1817)
王主任、台湾交流推進に5提言 9/16(1819)
温総理が初の国連総会 9/23(1820)
20 温家宝総理、国連で演説 10/14 (1822)
北京でASEM 首脳会議 11/11 (1825)

** 日中経済貿易交流 **

- 25 政治交流など
- 海自艦、戦後初の訪中 7/1(1809)
サミットで胡主席来日 7/15(1811)
日中・青少年がシンポ開催 8/5(1814)
30 高村外相が戴国務委員等と会談 8/26(1816)
中央党校交流事業団が訪中 10/28 (1824)
麻生首相が訪中 11/11 (1825)
日中韓、新型インフル対策で共同行動計画
11/11 (1825)
35 日中青少年交流閉幕で歌合戦 11/18(1826)
APEC で日中首脳会談 12/2(1828)

日中経済交流

- 40 東シナ海協力を加速 7/29(1813)
吉林琿春、都内で説明会 8/5(1814)
対日3航路が開設 8/26(1816)
中国が日本の最大の輸出先に 9/2(1817)
上期日中貿易、輸出が初の600億ドル台

9/2(1817)

中国産クレーンが日本市場に 9/9(1818)

浙江省が初の大阪交易会 9/9(1818)

08年上期日中貿易通関実績 9/9(1818)

5 日本海航路 10月23日に試験運航 9/16(1819)

陳部長が中日投資拡大で6提案 9/16(1819)

日本の対外投資で対中が6.7% 10/21 (1823)

日中省エネ環境フォーラム開催 12/9(1829)

10 月別日中貿易の通関実績と主要品目(2面)

5月7/1(1809)、6月8/5(1814)、7月9/2(1817)、8月9/30(1821)、9月10/28(1824)、10月12/2(1828)

日中経済動向(2面)

15 6月7/15(1811)、7月8/12(1815)、8月9/16(1819)、9月10/21(1823)、10月11/18(1826)、11月12/16(1830)

形態別にみる日中貿易

1~6月9/2(1817)、1~9月11/18(1826)

20 人物動向

羅田広大阪総領事が死去 7/22(1812)

故 谷泰宏さんを偲んで(中田慶雄)

11/25(1827)

新大阪総領事に鄭祥林氏 12/9(1829)

25

その他

東京で朝鮮創建60周年祝賀宴 9/16(1819)

30 訪中報告、インタビュー

トップにインタビュー

樋口武フジノン(株)会長 7/8(1810)

35 訪中報告

石炭エネ博視察団(片寄浩紀)9/30(1821)

広州市国際投資座談会に参加して(片寄浩紀)

12/16(1830)

40 インタビュー

特ラ協訪中団長(内川英興氏)7/1(1809)

特許セミナー団長(笹島富二雄氏)

10/21(1823)

中国・モンゴル視察代表団長(山口秀夫氏)

11/11(1825)

中国とEUの経済関係 12/9(1829)

5

講演要旨、寄稿

寄稿・解説

北海道サミットに向けたエネ大臣会合の成果(和田謙一氏) 7/8(1810)

10 中国国家知的財産権戦略綱要(黒瀬雅志氏)

7/22(1812)

外国為替管理条例の改正(桑田良望氏)

8/26(1816)

中国と日本のアフリカ政策(平野克己氏)

15 10/14(1822)

労働契約法実施条例のポイント(劉新宇氏)

㊤ 10/21 (1823) 、㊦ 10/28 (1824)

急拡大みせる中国の物流業(町田一兵氏)

㊤ 11/11(1825) 、㊦ 11/18(1826)

20 見本市で WASHOKU アピール(竹内純一氏)

11/18(1826)

中国の論調

国有企業改革の発展 30 年(要旨)(李融荣氏)

25 ㊤ 9/16(1819) 、㊦ 9/23(1820)

特集

日中平和友好条約締結 30 周年 10/14 (1822)

30 祝辞：宋健中国日本友好協会会長、崔天凱駐日中国大使

寄稿：高原明生「日中関係の回顧と展望」

動き始めた日本海横断フェリー

11/18(1826)

35

中国の対外経済貿易

中国の対外貿易

中国が ITMF 国家代表に 8/5(1814)

40 FDA、中国に事務所設置か 8/5(1814)

在中商談会

成都で西部博開く 11/11 (1825)

輸出入交易会、金融危機で低調 11/18(1826)

貿易一般

- 6月貿易収支が前年比20.6%減 7/15(1811)
- 上期繊維アパレル輸出が11%増 8/5(1814)
- 5 コークス輸出価格が過去最高に 8/26(1816)
- 自動車輸出伸び率が落ち込む 8/26(1816)
- 1-7月輸出入総額が30%増 8/26(1816)
- 1~8月貿易黒字が減少 9/16(1819)
- 1-9月貿易黒字2.7%減 10/21(1823)
- 10 1-10月で昨年上回る貿易額 11/18(1826)

外資導入・対外進出

- 世銀、対中融資額が15億ドル 7/8(1810)
- CVCが北京事務所設立 7/15(1811)
- 15 中海油子会社がノルウェー企業買収
7/22(1812)
- 上期対中投資実行額が45%増 7/29(1813)
- 外資宅配は物品に限定 8/5(1814)
- 6月末、外資企業が28万社 8/5(1814)
- 20 ブラックストーン北京事務所を開設
8/12(1815)
- 中冶集団とロシアが豪鉄鉱山を共同開発
8/12(1815)
- 外資企業清算で指導意見 9/16(1819)
- 25 アモイ海滄保税區着工 9/16(1819)
- 外資企業の認可権、下部へ委譲 9/16(1819)
- 外資商業企業認可権を省級に 9/23(1820)
- 対外投資、非金融が40.9%増 9/23(1820)
- 対外投資、中国が世界19位 10/14(1822)
- 30 8、9番目の保税港区 11/11(1825)
- 南沙に広州初の保税港区 11/18(1826)
- 1-10月外資受入れ35%増 11/18(1826)
- 重慶両路寸灘保税港区を認可 12/2(1828)

35 国・地域別対外経済関係

- 中米が戦略対話 7/1(1809)
- 中国とトルクメ結ぶパイプライン起工
7/8(1810)
- 露からの鉄鉱石輸入が大幅増 7/8(1810)
- 40 中台直行便が始動 7/15(1811)
- 大陸投資規制60%に 台企の純資産上限
7/22(1812)
- 台湾、上期対中投資が31%増 8/5(1814)
- CEPA第5補足に調印 8/5(1814)

- 台湾対中貿易が 568 億ドル 9/9(1818)
 年末までに ASEAN と投資協定 9/9(1818)
 EU 企業、対中事業を楽観視 9/23(1820)
 EU 上期対中輸出が 16%増 9/30 (1821)
- 5 EU 中国経済通商委開く 10/14 (1822)
 ペルーと FTA 交渉妥結 12/2(1828)
 中米戦略経済対話開く 12/16(1830)
- 輸出入税率・許可証・貿易管理
- 10 改正輸出許可証管理規則を施行 7/1(1809)
 大豆などで輸入報告義務付け 7/8(1810)
 輸出税の還付率引き上げへ 7/15(1811)
 竹・木などの輸出規制強化 7/22(1812)
 一部貨物の港での検疫免除 7/29(1813)
- 15 重点中古機電目録を公表 7/29(1813)
 輸出還付税率を調整 8/12(1815)
 アルミ合金などに課税 8/26(1816)
 鉄合金など輸出許可制へ 9/2(1817)
 09 年石油製品の輸入許可で公告 9/2(1817)
- 20 窒素肥料などに特別輸出関税 9/9(1818)
 輸出入飼料の検査強化 9/23(1820)
 輸出税還付率を引き上げ 10/28 (1824)
 繊維、数量管理と許可制廃止 11/11 (1825)
 輸出茶葉で国際基準導入 11/11 (1825)
- 25 戻し税率引き上げと関税撤廃 11/18(1826)
 輸出戻し税率調整で通知 11/25(1827)
 輸出関税撤廃で通知 11/25(1827)
 「実転」管理を暫時停止 12/2(1828)
 繭と蚕糸製品の輸出割当廃止 12/2(1828)
- 30
- 中国の貿易(形態別)
 5月 7/8(1810) 、6月 8/26(1816) 、7月 9/23(1820) 、8月 10/21(1823) 、9月 11/18(1826)
 、10月 12/16(1830)
- 35 中国の貿易(国・地域別)
 5月 7/8(1810) 、6月 8/26(1816) 、7月 9/23(1820) 、8月 10/21(1823) 、9月 11/18(1826)
 、10月 12/16(1830)
- 中国の貿易(省別)
- 40 5月 7/8(1810) 、6月 8/26(1816) 、7月 9/23(1820) 、8月 10/21(1823) 、9月 11/18(1826)
 、10月 12/16(1830)
- 地方の貿易・投資
 上海に自動車・部品輸出基地 7/8(1810)

商務部と上海、サービス貿易を共同推進

7/15(1811)

上海港上期輸入額が1000億ドル超 7/22(1812)

上海が多国籍企業アジア本部誘致で優遇策

5 7/29(1813)

内蒙古、外資利用額が69%増 8/5(1814)

山東、野菜の対日輸出が増加 8/26(1816)

広東、加工貿易企業の内販支援 9/2(1817)

天津1~8月外資利用が60%増 9/23(1820)

10 上海、金融人材を英米で募集 12/9(1829)

金融・証券・保険関係

15 中国の外為、国際収支

07年末対外金融資産2兆ドル超に 7/1(1809)

輸出代金の管理を強化 7/8(1810)

3月末対外債務残高が3900億ドル超

7/15(1811)

20 外貨準備が1.8兆ドルに 7/22(1812)

ホットマネー流入を阻止 7/29(1813)

1ドル6.81元を突破 9/30(1821)

6月末対外債務残高が4274億ドル

10/14(1822)

25 9月末外貨準備高1.9兆ドルに 10/21(1823)

輸入代金前払いで登録を義務付け

11/11(1825)

米国債保有額、中国が1位 11/25(1827)

海外送金で規制強化 12/9(1829)

30

金融・証券・保険関係

5年ぶりに証券会社IPO 7/8(1810)

中国初の株価指数発表 7/22(1812)

銀行業の資産総額57.7兆元 7/29(1813)

35 農業銀とSGXが上場促進で合意

8/12(1815)

地銀の合併進む 8/12(1815)

先物取引高2倍近くに 8/12(1815)

上証2300割り込み 9/9(1818)

40 在中外資保険会社増加の一途 9/9(1818)

反資金洗浄調査で350金融機関処罰

9/16(1819)

上海株価指数2000を割り込む 9/23(1820)

通貨供給量の伸びが引続き鈍化 9/23(1820)

リーマン破産、中国金融界への影響は弱
9/30 (1821)

株式取引印紙税徴収法見直し 9/30 (1821)

保険保障基金会社が設立 9/30 (1821)

5 保険料収入 1 兆元突破見込む 10/28 (1824)

農業銀、年内株式化目指す 12/9(1829)

中国金融関係統計

08 年第 2 四半期 7/22(1812)

10 08 年第 3 四半期 11/18(1826)

* * 中国の国内経済 * *

15 中国の経済・産業動向

中国の機構改革・変更・設立

独禁委が設立 8/12(1815)

国家パイオ諮詢委が発足 8/26(1816)

20 商務部の「三定」決まる 9/9(1818)

食品薬品監督局が衛生部管轄に 9/9(1818)

知識産権局に保護調整司 9/23(1820)

保監会に査察局 12/2(1828)

25 経済動向・指標

中央企業R&D費が1000億元弱 7/22(1812)

内外企業間のM&A 活発に 7/22(1812)

フォーチュン500に中国から29社

8/5(1814)

30 中央企業売上高 5 兆元超す 8/5(1814)

中国がトップ企業 500 発表 9/9(1818)

個人事業主が2760万人に 9/16(1819)

中小企業支援に35億元 9/23(1820)

1~8月固定資産投資が27%増9/23(1820)

35 第4四半期の政策決定 10/28 (1824)

南水北調、内需拡大重点PJに11/25(1827)

固定資産投資が 27.2%増 11/25(1827)

世銀予測、09 年経済成長率は 7.5%

12/2(1828)

40 中小企業の資金調達に新たな道12/2(1828)

中央政治局、来年の経済運営検討

12/9(1829)

企業の経営難解決で6政策 12/9(1829)

人民日報 金融不安対応で論評12/9(1829)

産業・企業動向

- 鉄鋼業界で二つの再編劇 7/8(1810)
内蒙古に天然ガス精製所 7/8(1810)
- 5 宝鋼集団がプルトップ缶工場 7/15(1811)
中国国際航空の上期収入 5.5%増
7/29(1813)
COSCOが大連に造船所 8/12(1815)
核電公司上期利益が1.5億元 8/12(1815)
- 10 中国石化、上期利潤が大幅減 9/2(1817)
海南衛星発射センター、14年に運用開始
9/2(1817)
石炭液化事業2PJ除き中止 9/16(1819)
自動車販売の伸びが減速 9/16(1819)
- 15 中国が初の宇宙遊泳 10/14 (1822)
東風汽車がハイブリッド車量産計画
10/14 (1822)
華為が国内トップの電子情報企業
11/25(1827)
- 20 化学肥料生産拡大へ 60 億元 12/9(1829)
重点小売企業 100 社の売上高伸び率が鈍化
12/9(1829)

財政・税制

- 25 増値税率を引き下げ 7/15(1811)
上期税収が3割増 7/29(1813)
組み込みソフト製品の増値税還付明確化
7/29(1813)
大型車の消費税率が大幅アップ 8/26(1816)
- 30 不動産で減免税 10/28 (1824)
増値税制度を改革 11/18(1826)
石油製品価格、燃油税改革検討 12/2(1828)
企業所得税優遇農産品加工リストを公布
12/9(1829)
- 35 100 項目の行政事務費を廃止 12/9(1829)

交通・物流

- 燃料サーチャージをアップ 7/8(1810)
上海～南京旅客専用線が着工 7/8(1810)
- 40 北京天津鉄道でテスト走行 7/8(1810)
銅陵～九江鉄道運行始まる 7/15(1811)
武漢・広州が4時間へ 7/15(1811)
鉄道貨物運賃引き上げへ 7/15(1811)

- 上期の貨物取扱量伸び率 8/12(1815)
- 上期コンテナ取扱量が17%増 8/26(1816)
- 上海～杭州リニア線ゴーサイン 8/26(1816)
- 北京～石家荘旅客専用線着工10/14 (1822)
- 5 1～9月鉄道輸送が12%増 10/28 (1824)
- 都市軌道交通、15年に1700^千 11/18(1826)
- 天津～秦皇島旅客専用線着工11/18(1826)
- 北京空港、第4滑走路建設へ 11/25(1827)
- ランドブリッジ第3ルート建設へ
- 10 12/2(1828)
- 天津、来年3本の地下鉄建設 12/2(1828)
- 高速道路、2020年に10万^千 12/9(1829)

環境問題

- 15 SO₂排出量が4.7%減 7/15(1811)
- 地方の気候変動対応でプラン作成始動
- 7/22(1812)
- 全国統一石炭取引センター設立の可能性に
- 7/29(1813)
- 20 初の農村環境会議 8/5(1814)
- 北京と上海に環境取引所 8/12(1815)
- 省エネ目標、8割弱の省で達成 8/12(1815)
- 省エネ車発展へ4措置 11/18(1826)
- 砂漠化4億人に影響 12/2(1828)
- 25 環境重視のディーゼル機関車 12/2(1828)

農業・食品安全

- 農作物約8千万^ムで水害 8/5(1814)
- 食糧生産が5年連続の増産 9/30 (1821)
- 30 農業機械化が中級段階に 9/30 (1821)
- 農民協同組織が15万 9/30 (1821)
- 酪農家に3億元の補助金 10/21 (1823)
- 農村の土地流通認める 10/28 (1824)
- 社会主義新農村建設 11/18(1826)
- 35 林業に36.5億元の追加投資 11/25(1827)
- 野菜の生産量、中国が世界一 12/2(1828)
- 乳業振興要綱を発表 12/2(1828)
- 食糧生産過去最高に 12/9(1829)

エネルギー・電力

- 電力料金引き上げ 7/15(1811)
- 風力発電排出権を購入 8/5(1814)
- 風力発電の発展促す 9/9(1818)

- 中国国電がエネ開発に 1000 億元
9/30 (1821)
- 華中、電力不均衡が緩和 10/21 (1823)
15 万⁺km²のパイプライン建設 10/28 (1824)
- 5
- 天然資源
石油等の節約強化 8/5(1814)
石油予想埋蔵量 1086 億^ト見込む 9/2(1817)
南シナ海のエネ資源が大幅増 12/9(1829)
- 10
- 観察、中国トレンド(武吉次朗氏)(2面)
(29)中国の海外経済協力区 7/29(1813)、(30)訪中見聞 8/26(1816)、(31)五輪後の中国 9/23(1820)
、(32)パラリンピック 10/28(1824)、(33)80 後 11/25(1827)
- 15
- ワールドインパクト 中国の産業
石油化学(白石孝祐氏) 7/29(1813)
パソコン(中川涼司氏) 9/2(1817)
繊維産業(杉原克氏) 9/23(1820)
総論(丸川知雄氏) 10/28 (1824)
- 20
- 工業生産統計
5月 7/15(1811) 、6月 8/12(1815) 、7月 9/9(1818) 、8月 10/21(1823) 、9月 11/18(1826)
、10月 12/9(1829)
- 25
- 地方の経済動向
各地の 07 年経済概況 7/8(1810)
重慶に 4 大産業拠点 7/15(1811)
上海羅 港区の二期完工 7/22(1812)
舟山港基本計画がパス 8/5(1814)
- 30
- 広東上期、経済成長率が減速 8/12(1815)
国務院、長江発展で指導意見 8/26(1816)
広西欽州に西南最大の石化基地 9/2(1817)
チベット、10 大鉱区を開発 9/16(1819)
昆明新空港、2010 年完成見込む 9/16(1819)
- 35
- 延吉が朝鮮族食品・用品基地に 9/16(1819)
山東、黄河デルタ開発に 1.5 兆元 9/23(1820)
内蒙古に埋蔵量 17 億^トの炭鉱 10/28 (1824)
天津に二酸化ケイ素工場 10/28 (1824)
1 人当りの可処分所得で上海トップ
- 40
- 11/18(1826)
安徽、石炭生産量 1 億^ト突破 11/25(1827)
新疆で超大型炭田 12/2(1828)
武漢新港、1 億^ト以上目指す 12/9(1829)

中国の経済法令関係

- 差押管理規定を施行 7/22(1812)
対外請負PJ管理規定を公布 8/5(1814)
5 独禁法の事業者集中申告基準公布
8/12(1815)
特許法改正案等を審議 9/2(1817)
常駐代表機構登記条例見直しで意見募集
9/9(1818)
10 国務院が独禁委業務規則承認 9/23(1820)
外商投資電信企業管理規定を改正
9/23(1820)
労働契約法実施条例を公布 9/30 (1821)
乳製品で監督管理条例公布 10/21 (1823)
15 外資の鉱物探査管理規則公布10/28 (1824)
外国報道機関取材条例を公布 10/28 (1824)
末端の裁判所で初の金融法廷11/25(1827)

経済法令条文

- 20 重点中古機電製品輸入管理規則 7/1(1809)
企業内部統制基本規範 7/22(1812)
国家知的財産権戦略綱要(要旨)
8/5(1814)
中華人民共和国外国為替管理条例
25 8/26(1816)
中華人民共和国労働契約法実施条例
10/21(1823)
中華人民共和国循環經濟促進法
30 12/2(1828)

中国最新法令情報

7月 7/29(1813) 、8月 8/26(1816) 、9月 9/23(1820) 、10月 10/28 (1824) 、11月 11/25(1827)

35 ** 社会文化関係 **

中国の社会・観光・文化

- 半年ぶりにガソリンなど値上げ 7/1(1809)
共産党員が総人口の5.6% 7/8(1810)
40 一部残しマルチビザ復活 7/8(1810)
銀聯カードキャッシング、1日1万元に
7/15(1811)
「福建土楼」が世界遺産 7/15(1811)

- 四川大地震復興で一对一の支援7/22(1812)
 華南、平均給与は3600元 7/22(1812)
 五輪専用道路違反者に罰金 7/22(1812)
 失業率が4% 8/12(1815)
- 5 司法試験に台湾籍800人が受験8/12(1815)
 物価上昇率が減速 8/26(1816)
 北京五輪観戦あれこれ 8/26(1816)
 北京五輪中の観光客 652 万人 9/2(1817)
 物価上昇5%下回る 9/16(1819)
- 10 リチウム電池の託送禁止 9/16(1819)
 山西省長が引責辞任9/23(1820)
 企業高級管理職、平均年収が15.7万元
 9/30 (1821)
 甲骨文字より古い文字 11/11 (1825)
- 15 10月物価上昇率4%に低下 11/18(1826)
 最低賃金引き上げを緩和 12/2(1828)
 汶川にエコリゾート区 12/2(1828)
 国外からの観光客減少 12/2(1828)
 医師、教師等の収賄に刑事罰 12/2(1828)
- 20 公務員、2年連続「不適任」で解雇
 12/9(1829)
 国家公務員試験競争率が57倍 12/9(1829)
 政府の価格介入を1日から解除12/9(1829)
- 25 在日中国人の目
 オバマ旋風(苑菲氏)7/1(1809) 、基礎学力と工学教育(陳之立氏)7/29(1813) 、北京オリンピック(朱沿華氏)9/2(1817) 、「Welcome to Japan」の向こう側(巖浩氏)9/30 (1821) 、モニターペアレント(苑菲氏)11/11(1825) 、大学生の勉強(陳之立) 12/9(1829)
- 30 3分の1北京人(泉京鹿氏)
 (11)消えゆく「ゴミ長者」7/8(1810) 、(12)それでも北京 8/5(1814)
- 北京雑記(小林さゆり氏)
 (1)五輪と「天地人」9/9(1818) 、(2)秋のミルク旋風 10/14(1822) 、(3)時代映すネット用語
 35 11/18(1826) 、(4) 12/16(1830)
- 広州散歩(岩佐なぎさ氏)
 (11)交通違反对策 7/22(1812) 、(12)広州のにおい 8/26(1816)
- 40 La Vida en Chino(岩笠詩織氏)
 (1)私は中国人?9/23(1820) 、(2)謝らない人々10/28 (1824) 、(3)久しぶりの日本12/2(1828)

上海セイラー(石井良宗氏)

(8)レジ袋有料化 7/15(1811) 、(9)地下鉄の無償広告傘 8/12(1815) 、(10)上海のゲリラ豪雨 9/16(1819) 、(11)中国の月餅金融 10/21(1823) 、(12)「気」のつくもの 11/25(1827)

5 健康コラム(巽啓二氏)

医食同源 7/29(1813) 、お茶の効能 8/26(1816) 、実りの秋 9/30(1821) 、痴呆症予防 10/28(1824) 、健康とツボ 11/25(1827)

人

10 余華氏 7/8(1810)

房迪さん 7/22(1812)

サラ・ボンジョルニさん 8/12(1815)

田中修氏 11/25(1827)

段躍中氏 12/9(1829)